

優良工事表彰 工事の概要			
1 工事概要			
事業名	豊沢川農業水利事業	工事名	とよさわ こうずいばけ 豊沢ダム洪水吐施設製作据付工事
施工場所	岩手県花巻市豊沢地内	請負者名	豊国工業(株)東北支店
契約額	822,305,000 円(税込)	工期	令和3年8月6日～令和7年3月24日
概要	豊沢川農業水利事業計画に基づき、豊沢ダム洪水吐施設の更新を行う工事である。 ○洪水吐ゲート(鋼製ラジアルゲート、純径間8.0m×有効高5.5m) 3門 ○付帯設備(開閉装置架台、両端部階段、下流部階段、手摺・タラップ) 1式 ○電気設備1式    ○既設構造物撤去1式    ○仮設工1式    ○PCアンカー工 1式		
2 表彰理由			
現場条件等の特徴的な事項	・本工事は、豊沢ダムの洪水吐施設の更新を行うものである。本工事対象の豊沢ダムは、供用中であることから、工事は河川の非洪水期(10月～3月)に限定されるとともに、施工範囲の一部でダム管理者の通行を確保する必要があった。また、冬期間は低温風雪の厳しい環境下で、良好な品質を確保することが求められる。		
具体的な表彰理由	【施工方法を工夫し、工期短縮を図り良好な品質を向上】  ・本工事では、洪水吐ゲートを固定するPCアンカーの取付けにおいて、コンクリート強度が想定以上に強固であるため、人力はつりによる既設コンクリート取壊しから、振動や粉じんの発生が少なく、部材の寸法や形状にかかわらずに切断可能な「ワイヤーソーイング工法」を採用し、確実に施工を進め工期を遵守し、無事工期内で完成することが出来た(写真①)。 ・施設の製作にあたり、既存施設は古い施設(昭和36年完成)で複雑な形状であるため、高い精度で製作する必要があった。そのため、3Dトラッカーを用いて、設計値と製作品の相違箇所を確認しながら製作精度を向上させた(写真②)。 ・また、工事現場が山間部に位置するため、Wi-Fi中継器を設置することで通信環境を向上させ作業環境の改善を図った(写真③)。  以上のとおり、本工事はその成果が特に優秀で、他の模範となるものであるので、優良工事として推薦するものである。		
3 実施状況等			
＜施工方法を工夫(ワイヤーソーイング工法)し工期を適切に遵守＞写真①			
①スチールワイヤー巻き付け	②横断方向に切断	③縦断方向に切断	④切断後
※ワイヤーソーイング工法 スチールワイヤーに切削用ダイヤモンドビーズを数珠状に押し通して、一定の間隔で固着したものを対象物に巻き付け、高速で回転させて切断する工法			
＜ICT技術の活用(3Dトラッカー)による製作精度向上＞(写真②)			
	＜創意工夫の状況(Wi-Fi中継器)＞ (写真③)		
4 担当事業所名			
和賀中央農業水利事業所			